

あのみ

志布志市立尾野見小学校

新年を迎えて

新たなスタート

学校長



川崎 咲子

新しい年を迎えて、まもなく一ヶ月が過ぎようとしています。保護者や地域の皆様方には、穏やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年、オリンピックイヤーです。また、鹿児島県の年でもあります。国を挙げてスポーツに益々熱が入ることでしょう。本校の子どもたちは、二月の第二土曜日に実施するおのみのピックに向けて、毎朝縄跳びや持久走に励んでいます。寒さの中、おのみのピックという目の前の目標に向けて練習に励む子どもたちの姿は誇らしいです。

さて、三学期の始業式の話は、「**自分に勝つ**」でした。おのみのピックはもちろん、早寝・早起き、家読二十分等の今までしっかりとやれたかったことを確実にやり遂げる子どもになつて欲しいです。「**弱い自分に勝つ**」これが私からの子どもたちへのメッセージでした。

また、学校では、来年度に向けて、**教育課程**（来年度の計画）づくりを始めます。今までの教育内容はそのままに、**道徳が特別の教科**となり、三・四年生には**外国語活動**が、五・六年生には**外国語が教科**として入ってきます。

新たに二十時間ほど時数が増える計算になります。これからの急速な世の中の変化にも対応できるように生きる力をもつた子どもたちを育てるために、尾野見の子どもたちにはどんな力を身に付けさせなければならぬのかを考えた。来年度の計画を立てていきます。三学期も御支援をどうぞよろしくお願いたします。

【校訓】
明るく・強く正しく・すこやかに

一月の生活目標

・身なりをきちんと整えよう。

一月の保健目標

・食生活に気を付けよう。

新学期スタート

新しい年を迎え、子どもたちも元気に登校してきました。

昨年の年末に、新しい年を迎えるために、老人クラブの方々からぞうきんを、福別府尚美さんから軍手等をいただきました。早速そうじや片付け作業に使用しました。ありがとうございました。

新しい年を迎えるため
の大掃除に、いただいた
ものを活用しました。



門松づくり

PTAでは、年末にお
やし学級の方々が、材料
集めに苦慮しながらも、
立派な門松を正門に飾つ
てくださいました。



完成した門松
と記念撮影



尾野見小学校

創立百四十五周年を記念して

尾野見小学校が今年度百四十五周年を迎えたことを受け、PTA事業の一つとして何かできないかというPTA会長の発案があり、ドローンで写真撮影を行うことになりました。保護者や地域の方にも御協力いただき、約百二十名ほどで、写真を撮影しました。子どもたちも、いい思い出を作ることができました。

